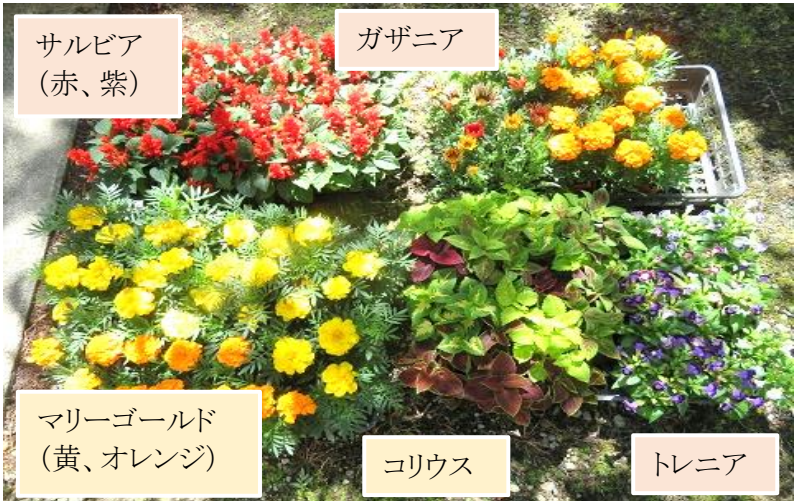


## 花いっぱい運動

快適な環境づくり事業として、花壇に花を植えて景観の美化に努めています。活動場所が県道・市道沿いです。通るドライバーが“ポイ捨てなどしない”ころのやさしい、環境にもやさしい人であってほしいと、祈るような気持ちです。植えてから一月が過ぎようとしています。除草等管理も引き続きお願いします。



### ＊花の手入れ等について

- ♣サルビア・・・終わった花ガラをまめに取れば、霜が降りる頃まで、楽しめます。
- ♣コリウス・・・幹が伸びすぎたら、切り戻してボリュームのある株にしてもいいですね。挿し木でも増やせます。

※長雨等の後には追肥も。



## 防災グッズの点検と確認を!



### 地区災害対策員及び担当自治会 (令和元年5月現在)

自治会名	調査員		自治会長
上牛鼻	原田 常二	副詰所長	辻 四夫
上野下	前田 義和	詰所長	井川 篤雄
下野下	荒木 孝輝	防災サポーター	中木屋 誠

※ 避難所：旧野下小学校体育館



# 社会を明るくする運動

「社会を明るくする運動」は、すべての国民が犯罪と非行の防止と立ち直りについて考え、それぞれの立場で力を合わせて犯罪や非行のない地域社会を築こうという国民運動で、7月は強調月間でもあります。

安全で安心な国づくりのためには、犯罪や非行からの立ち直りに取り組む人たちを再び地域に受け入れ、地域の中で適切な「仕事」や「居場所」を確保することなどにより、責任ある社会の一員となるよう支え、誰もがやり直すチャンスあふれる社会を構築することが重要です。

国民の皆様には、“社会を明るくする運動”と再犯の防止に向けた取り組みの社会的意義をご理解いただき、犯罪のない幸福な社会づくりに取り組む決意のしるしである「幸福の黄色い羽」のもと、様々な分野から、多くの方々にご参加いただきますようにご協力をお願いします。

《薩摩保護区保護司会》



## 7月14日は「県民の日」

明治150年を記念して、昨年12月に「県民の日」(7月14日)に制定されました。鹿児島県が誕生した明治4年の廃藩置県の布告日が7月14日でもありました。

ふるさとを愛する心を育み、自信と誇りにあふれる、より豊かな鹿児島の未来について考える日にしましょう。

1909年、アメリカで男手一つで6人の子どもを育てた父をたたえ、父の誕生日の6月に礼拝したのが始まりといわれています。



アメリカでは1966年に6月の第3日曜日を父の日定め、日本でも1980年代から定着するようになりました。

## ごはん1杯分の栄養は？

炭水化物(糖質) 55.7g  
ジャガイモ3個分(316g)

カルシウム 5mg  
ミントマト約1/2個分

食物繊維 0.5g  
セロリ30g分

タンパク質 3.8g  
牛乳約1/2杯分

鉄分 0.2mg  
ほうれん草の葉  
1~2枚分(7.5g)

脂質 0.5g  
6枚切り食パン  
1/6分(11mg)

ビタミンB1 0.03mg  
キャベツの葉  
1~2枚分(75g)



## 野鳥の『イカル』を紹介します。



コミセンの敷地内の桜の実を食べていました。

今、野下で、たくさん飛び回っています。鳴き声が美しいです。



黄色いくちバシが特徴。イカルの夫婦仲はとて良く、餌を探しにいく時など、いつも行動をともにすることで有名です。